

「外国人材とつくる建設未来賞(国土交通大臣表彰)」の授賞式が2024年12月24日に開催されました。技能やコミュニケーションスキルの習得が顕著な特定技能外国人、その育成に尽力された企業、また外国人材との接点を契機に新たな事業展開をされた企業の活動を表彰するものです。2023年度に続き、外国人材との共生社会の実現を目指した取組みが評価されました。



▲ 外国人材育成賞  
矢島鉄筋工業株式会社



▲ 事業展開賞  
株式会社森建設



▲ 外国人材育成賞&事業展開賞  
株式会社高知丸高



▲ 外国人材育成賞  
株式会社タカラ



▲ 審査委員長特別賞  
一般財団法人 戸田みらい基金  
(戸田建設株式会社)



▲ 外国人材育成賞  
株式会社手塚工務店



▲ 外国人材育成賞  
日本興志株式会社



▲ 審査委員長特別賞  
株式会社竹中工務店及び竹和会

## 特定技能外国人6人をはじめ、6社・2団体が受賞

2024年度は、特定技能外国人6人が優秀外国人建設技能者賞を受賞したほか、特定技能外国人の育成と処遇改善に取り組む企業、新たな事業展開を行った企業など6社と2団体が表彰されました。当日は、多くの関係者が見守るなか、式典が執り行われました。

「外国人材育成賞」を受賞した企業の一例として、外国人技能者が安心して働けるよう、資格取得制度を整備し、スキルアップを支援する企業が挙げられます。具体的には、実務に直結する資格試験の受験サポートや日本語教育の充実を図り、外国人技能者が長期的に成長できる環境を提供しています。また、

「事業展開賞」では、外国人技能者が日本でのキャリアを継続できるようサポートする支援の一環として、多言語対応技能センターの設立などに取り組む企業が高く評価されました。そのほか、受入企業の外国人材育成に貢献した2団体には「審査委員長特別賞」が授与されています。

授賞式では、受賞企業の代表が登壇し、それぞれの取組みについて発表。「外国人材が安心して働ける仕組みをつくるのが、日本の建設業界全体の発展につながる」との意見が多く聞かれ、今後の展開に向けた意気込みも語られました。